



ディスクロージャー優良企業賞受賞に寄せて

株式会社野村総合研究所 代表取締役専務執行役員 深美泰男

このたびは、ディスクロージャー優良企業に選定いただき、誠にありがとうございます。

当社の IR 活動は、資本市場の皆様との建設的な意見交換が、企業価値の向上に資するという考えのもと、双方向での対話の促進を意識して実施しております。今回の受賞にあたり、近年弊社が重点的に取り組んでいる施策について紹介させていただきます。

フェア・ディスクロージャーの徹底

2018 年のフェア・ディスクロージャー・ルール施行後、企業側は従来にも増して公平な情報開示が求められていると認識しております。こうした流れを受け、弊社は決算説明会での Q&A のみならず、よりクローズドな場であるアナリストの皆様や機関投資家様とのスモールミーティングについても、その Q&A をウェブサイトにて公開しております。また、全ての Q&A は英訳も行っており、海外の投資家様に不利な情報格差が生じないように配慮しております。こうした取り組みは、公平性の確保を目的に実施しているものの、公開された Q&A を参照した上で 1on1 ミーティングに臨む投資家様が増えていることから、市場の皆様との対話の深化という副次的な効果も生まれていると感じています。

ESG 情報の開示強化

非財務情報を中心とした ESG 情報の重要性がますます高まっている中、当社は統合レポートにおいて価値創造の全体像を分かりやすく、簡潔に説明することに加え、より詳細なファクトを記載した「ESG データブック」をウェブサイトにて公開しております。このデータブックは、総計 80 ペー

ジを超える情報量があり、ESG 関連の調査機関など、より網羅的な情報を必要とする方を意識して編纂しております。

加えて、ESG 説明会を定期的に開催しております。この説明会はアナリスト、機関投資家の皆様にとどまらず、メディア関係者も対象としており、幅広いステークホルダーの皆様にご理解いただけるよう、工夫をしながら企画・運営をしております。

個人投資家向け情報発信の充実

個人投資家の皆様と幅広く接点を持つためには、ウェブサイトでの情報発信が欠かせません。当社は従前から個人投資家向けサイトに業績数値や株主還元方針を掲載しておりましたが、今期は機関投資家の皆様にお配りしている、ビジネスモデルなど会社の全体像を説明する資料をウェブサイトに掲載するなど、情報発信の強化を継続的に実施しております。

今後は、メールニュースの配信等、“プッシュ型”の情報提供にも取り組み、継続的な改善に努めて参りたいと思っております。

SDGs の実現を経営方針の中核に据える企業が増え、サステナブルな成長を標榜する潮流がますます盛んになってきている中で、当社も開示レベルの更なる向上が必要であると感じています。そのためには、市場の皆様との建設的な議論、忌憚のないご意見、辛辣なフィードバックが欠かせません。アナリストの皆様には、従来にも増してご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。